

「ドローイング、ドローイング、ドローイング。」

画材を手にして紙の上で腕を動かす。その痕跡がドローイングです。観察、接続、思考、感情、偶然、即興、鉛筆、墨汁、小さな画用紙、身体サイズの紙、そして編集。全身を使って様々な方法で線を描く7時間です。

- 日時:11月3日(木・祝) 9時30分～16時30分
- 講師:小沢 剛氏(美術家)
- 対象:高校生30名まで
- 会場:当館エントランスホールほか
- 材料費:200円

申し込み締め切り… 10月28日(金) *先着順

しょうき こばた

「鍾馗様の小旗を作ろう」

亜欧堂田善から250年続く伝統ある須賀川絵のぼりは、魔除けの鍾馗様で有名です。あなたも、かわいい型紙を使って鍾馗様を描き、オリジナル落款(印)を作って、押せば完成です。

- 日時:11月20日(日) 10時～12時
- 講師:大野青峯氏(須賀川絵のぼり 吉野家 六代目)
- 対象:子どもから大人まで8名程度
(小学校低学年までは保護者同伴)
- 会場:当館実習室
- 材料費:1,100円

申し込み締め切り… 11月12日(土) *先着順

お申し込み・お問い合わせは…

県立美術館「実技教室」係 電話024-531-5511

*美術館総合受付、美術館HPでも直接お申し込みいただけます。

10-11月の開館スケジュール (○印=休館日)

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

利用案内

開館時間…9時30分～17時(最終入館は16時30分)

休館日…月曜日(祝祭日にあたる場合は開館)、
祝祭日の翌日(土日にあたる場合は開館)、
年末年始(12月28日～1月4日)

展示替にともなう臨時休館:10月18日(火)～21日(金)

*11月4日(金)は「亜欧堂田善展」会期中のため開館します。

観覧料…常設展:一般・大学生 280円(20名以上の団体は220円)、
高校生以下無料

企画展:展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。

*企画展料金で常設展もご覧いただけます。

常設展無料の日…こどもの日、県民の日(8/21)、敬老の日、文化の日
観覧料の減免…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳
をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。(手帳をご提示ください)

現在、美術館レストランの営業はありません。ご了承ください。

交通案内

【JR福島駅・東口より】

●電車…
福島交通飯坂線→「美術館
図書館前駅」下車、徒歩2分

●バス…
9番乗場より福島交通バス
・市内循環もりりん2コース
→「県立美術館入口」下車、
徒歩3分

●タクシー…約5分

【自家用車の場合】

●東北自動車道・福島飯坂IC
より市街地方向へ約15分



福島県立美術館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地
電話●024-531-5511/ファックス●024-531-0447
ホームページ●https://art-museum.fcs.ed.jp

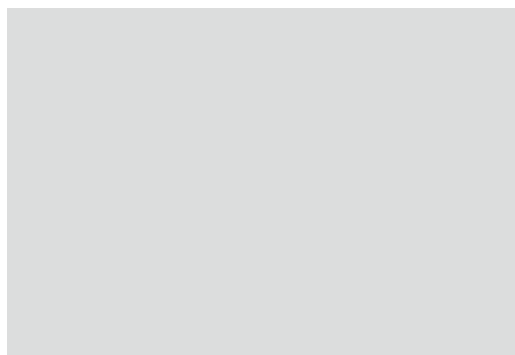


リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

ART INFORMATION

福島県立美術館 ニュース

企画展 「生誕100年 朝倉展」
2022年9月3日[土]ー10月16日[日]



朝倉 撰《新美南吉『ごんざつね』挿絵原画》1969年 アクリル、紙 個人蔵

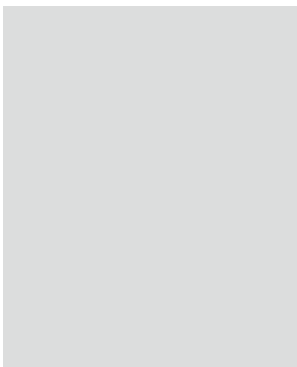
生誕100年 朝倉摂展

2022年9月3日[土]～10月16日[日]

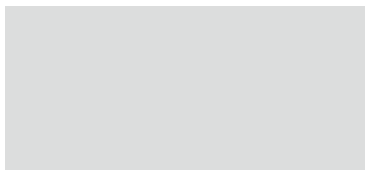
朝倉摂（1922-2014）は、文化功労者となった舞台美術家です。一方で日本画家でもあり、また挿絵画家でもありました。

彫刻家・朝倉文夫を父に持った朝倉は、はじめ伊東深水に師事して清新な女性像を文展に出品しました。終戦後には社会派の立場を明らかにし、労働者や子供たちの姿を力強く描き出しました。1950年代にはいわきの常磐炭田に取材しており、本県ともゆかりのある画家です。社会の弱者や働く女性への共感は、舞台美術や絵本挿絵にも引き継がれます。

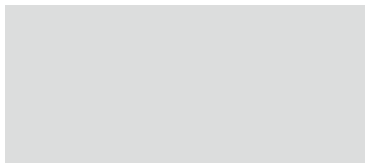
本展は、絵画・舞台美術下図・絵本原画など約200点を展示する、初の大規模企画展です。戦中・戦後期の日本を駆け抜けた表現者・朝倉摂の全貌に迫ります。



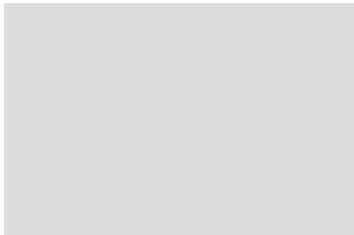
《更紗の部屋》1942年 顔料、紙
練馬区立美術館



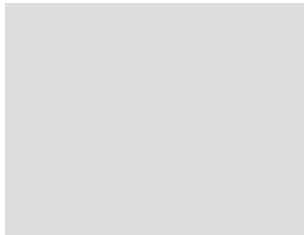
《日本1958》1958年 顔料、紙 福岡市美術館



《衝立》谷川俊太郎、粟津潔との合作 1964年 顔料、紙
福島県立美術館



《三人》1956年 顔料、カンヴァス 福島県立美術館



「糸姫」舞台写真(演出:唐十郎) 1975年

休館日●9月5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)、10月3日(月)、11日(火)

観覧料●一般・大学生 1,000(800)円、高校生 600(500)円、

小・中学生 400(300)円 *()内は20名以上の団体料金

[関連イベント]

- ・トークイベント「アヴァンギャルド母 朝倉摂のこと」
／朗読会「スイッチョねこ」

日時：9月11日(日) 14:00～15:00

登壇：富沢亜古（俳優）

会場：福島県立美術館講堂（事前申込不要・無料）

- ・ギャラリートーク

日時：9月17日(土)、10月8日(土) 14:00～15:00

講師：当館学芸員

会場：展示室（観覧券購入の上、企画展示室入口にお集まりください）

- ・アートなおはなしかい

日時：9月23日(金)祝 14:00～15:30

会場：福島県立図書館、福島県立美術館

対象：5歳～小学生＋保護者

定員：20名（無料。事前申込が必要です。美術館または図書館へお問い合わせください）

次回の企画展

没後200年 亜欧堂田善展

2022年10月29日[土]～12月18日[日]

現在の須賀川市出身の亜欧堂田善、本名永田善吉（1748-1822）は、江戸時代後期を代表する洋風画家の一人です。没後200年を記念して開催するこの展覧会は、田善の銅版画をはじめ、肉筆の洋風画などにより、彼の画業を振り返ります。田善が目にしたであろう西洋版画や同時代の絵師たちの作品もあわせて展示し、その表現の源泉と独自性を探ります。

休館日●毎週月曜、11月24日(休)

観覧料●一般・大学生 1,000(800)円、高校生 600(500)円、

小・中学生 400(300)円 *()内は20名以上の団体料金

※「ふくしま教育週間」として、11月1日(火)～6日(日)は高校生以下無料。

第Ⅱ期 コレクション展

2022年7月16日[土]～10月16日[日]

[おもな展示内容]

- テーマ展示「動物づくし」：佐藤玄々《山風》ほか
- 〈「朝倉摂展」関連展示〉戦後社会とリアリズム
- ベン・シャーンとアメリカ美術
- 斎藤清と現代版画

第Ⅲ期 コレクション展

2022年10月22日[土]～12月18日[日]

[おもな展示内容]

- 生誕100年 大山忠作
- 型染の魅力 柚木沙弥郎と伊砂利彦
- 海外の美術：ワイエス《松ぼっくり男爵》ほか
- 銅版画と木版画

芸術鑑賞講座「名画との対話」 | 受講のご案内

西洋美術史を彩る巨匠たちの美しい名画に秘められた絵画表現の意味と魅力を読み解きます。昨年度に引き続き形で、各時代の作家と作品をご紹介します。

期間：6月～12月 ※全4回シリーズ・隔月第2土曜開催

第3回 バロックの巨匠たち(3) - レンブラント

日時：10月8日(土) 10時30分～12時

講師：早川博明氏（当館前館長）

会場：美術館講堂（聴講無料）

※事前の受講申込みは必要ありません。聴講ご希望の方は当日会場にお越しください。

※当日の会場の混み具合によって、人数を制限させていただく場合があります。

※状況により、イベントの内容が変更となる場合があります。その際はホームページでお知らせします。